



No68

# 大正っ子

帯広市立大正小学校

Obihiro Taisyo

Elementary School

<http://www.taisyo.obihiro.ed.jp>

平成29年1月26日

早いもので、3学期が始まり1週間が過ぎました。今、学校では、スケート記録会において頑張っている子どもたちの姿が見られます。さて、今号ではリンク造成やスケート教室などでお世話になっている方々に感謝の気持ちをこめて綴っていきます。

リンク完成なる！！多くの方々のお力添えに感謝いたします。本当にありがとうございました。



## スケートリンク造成作業

平成28年12月25日(日)~30日(金)



今年のリンク造成は、12月12日の雪踏みからはじまった。しかし、作業の後には必ずと言っていいほど雪が降った。このため、リンク造成が本格化したのは、冬休みに入ってからとなった。12月25日の水撒きを皮切りにリンク造成は続いた。しかし、ここでもまた、降雪に泣くことになる。水を撒いた後には、必ずと言っていいほど雪が降った。

しかし、岸塚総務部長をはじめとする今年の総務部は、この現状を受け入れながら、果敢に水を撒き続けた。25日(散水初日)の総水量は、これまでにない89トンを記録。1日の水量としては過去最高となった。

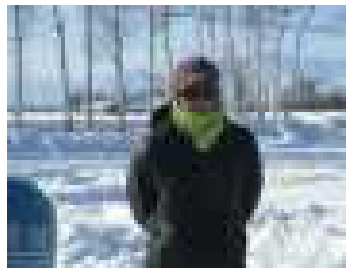
2日目も初日に迫る冷え込みの中、氷はますます厚みを増した。こうして実質3日間での完成となった。散水総量は例年同様の200トン超え。氷点下20度の冷え込みの中、連日連夜の作業となった。

PTA三役、総務部、協力員の皆さんをはじめ多くの方々の熱い思いやお力添えをいただきながら今年も事故やけがなくリンク造成を終えることができました。

これまでもお伝えしてきましたが、この時期に連綿と繰り広げられるこのドラマは、時のPTA総務部を中心とする方々の熱い結晶であることを忘れてはいけません。と切に感じています。

## スケート教室を開催しました！！

1月5日・6日の両日、スケート教室を開催しました。福永明彦さん(スポーツ指導員)、川岸祐貴さん、宮浦聖一さんに子ども達に向き合ってくださいました。リンクでは子どもたちの元気な姿が見られました。今後もスケート学習ボランティアの方々にはお世話になります。よろしくお願いいたします。



お世話になったボランティアの皆さん、左から福永さん(左)、宮浦さん、川岸さん

この2日間を通して、子どもたちの頑張りには目を見張るものがありました。できなかったことができるようになった！！、一生懸命にがんばった！！など、子どもたちの屈託のない笑顔に確かな成長を

感じました。冬休み中もリンクでスケートを<sup>いそ</sup>勤しむ姿が見られました。今後はスケート記録会において練習を重ねていくこととなります。冬にしか体験できないものの一つがスケートです。児童のみなさん、自分の目標を立て、目標に近づけるように取り組んでくれることを期待しています。

## 子どもたちに向き合ってくださいありがとうございます



冬休みのスケート教室でお世話になった川岸祐貴さん、宮浦聖一さんには引き続き日々のスケート授業でも子どもたちに向き合ってくださいました。写真は、1・2年生(写真左)と3・4年生のスケート授業の一コマです。一人一人にあったアドバイスをいただき、子どもたちも、「できなかったことができるようになった！！」ことをしきりに実感してい

ようです。学校としても教師だけでは、十分に指導が行き届かない分野でもあり、大変助かっています。これからも、スケート記録会まで全学年を見てくださるとのこと。お忙しい中、感謝いたします。本当にありがとうございます。

## 今後ともよろしくお願いいたします

スケート少年団の皆様には、日々の維持散水およびリンク維持等で多大なお力添えをいただいております。今冬は、例年になく冷え込みが厳しい中の作業をしていただいております。本当にありがたいことだと感謝いたします。おかげ様で、子どもたちも毎日のスケート授業で伸び伸びと学習することができています。今後ともお世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

## ～ 冬休み作品展より ～



廊下に展示された作品は力作ぞろいです。ご来校の際は、ぜひご覧ください。

2月3日(スケート記録会)までは展示したいと考えています。



紙面の関係ですべてを掲載することはできません。ご了承ください。